

大学院学習要項(シラバス) <b. 副科目>

①	担当科目名・担当者	
	系	学
	生理系	細胞再生・移植医学
	担当者氏名	
	福田昇	
専門分野		
遺伝子治療学、再生医学		

②	一般教育目標 (GIO)
	再生医学、遺伝子治療学の基礎知識を習得し理解する。

③	行動目標 (SBOs)
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幹細胞の種類、特性、分離培養法について理解し、述べることができる。 2. 遺伝子のクローニング、遺伝子導入法について理解し、述べるができる。 3. 再生医療、遺伝子治療に関する最新の知見について理解し、述べるができる。

④	学習方略 (LS)	
	1ヶ月	セミナーや抄読会への参加を通じて、幹細胞生物学、発生学、遺伝子治療学の基礎を学ぶ。
	2ヶ月	セミナーや抄読会への参加を通じて、幹細胞生物学、発生学、遺伝子治療学の基礎を学ぶ。
	3ヶ月	講義や実習を介して、基礎的な細胞培養法、分子生物学的実験手法について学習する。
	4ヶ月	講義や実習を介して、基礎的な細胞培養法、分子生物学的実験手法について学習する。
	5ヶ月	再生医療や遺伝子治療に関する最新の知見や現在の問題点について学ぶ。 実技実習を通じて、遺伝子のクローニング、遺伝子導入法などについて学習する。
	6ヶ月	再生医療や遺伝子治療に関する最新の知見や現在の問題点について学ぶ。 実技実習を通じて、遺伝子のクローニング、遺伝子導入法などについて学習する。

⑤	評価方法
	セミナーの出席、議論への参加、学習姿勢などを総合的に評価する。

⑥	講義・実習指導項目		
	日本語	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幹細胞と再生医学 2. 遺伝子治療 3. PIポリアミドとその臨床応用 	
	Key Words (3words)	1	stem cell
		2	regenerative medicine
3		gene therapy	

⑦	その他(教科書やオフィスアワーなど)	
	<small>オフィスアワーとは、学生が事前にアポイントをとらなくても、各教員の研究室を訪れることができる時間帯の事です。</small>	
参考書：ボディープランと器官形成、浅島誠編 東京化学同人 遺伝子治療、小澤敬也編 羊土社 遺伝子導入&発現解析実験法、斎藤泉、菅野純夫編 羊土社		